

2025 年度入試：実施状況及び出題の意図について

【2025 年度入試 実施状況】

			秋入試			春入試		
			博士前期	修士	博士後期	博士前期	修士	博士後期
実 施 科 目	一 般	小論文	小論文					
		外国語	外国語					
	留学生		作文	作文		作文	作文	
	社会人						小論文	

◆入試問題の出題の意図

1. 博士前期課程（一般・社会人 入学試験）小論文【秋入試】

地域政策学、地域経済政策と名の付く大学院であることから、第1に、地域の捉え方および地域の発展に関する基本的な関心、問題意識、課題認識の程度を問う、あるいは、地域経済の現状と課題に関わる基本的知識や見解の説明、さらには、地域の発展の捉え方の説明を通じて、それらに関する理解度や表現力を確かめる。第2に、地域の産業活動と地域経済の発展との関係を様々な視点から、論理的に説明する能力及び自分の見解を総合的に説明する表現力を確かめる。

観光は、地域経済の活性化、文化の保全と活用、地域住民の誇りの醸成、人々の心身の健康など、様々な意義を有するが、特定の地域に許容範囲を超える観光客が集中すると地域や住民、そして観光客の満足度に負の影響をもたらす。そこで、

- 1) オーバーツーリズムの定義・意味を理解しているかを問う
- 2) オーバーリズムによって地域や住民にもたらされる影響や課題を把握しているかを問う
- 3) オーバーツーリズムを防止・抑制し、持続可能な観光地域づくりを実現するための対策について提案を求める。観光振興と住民生活の両立に向けて課題解決策を考え、それを論理的に記述できているかを問う。

2. 博士前期課程（一般・社会人 入学試験）外国語（英語）【秋入試】

障害者の権利擁護への貢献をはじめ、様々な人権・福祉活動を実践、展開した人物の自伝の中から、著者が師より受けた教育や主体的・能動的な学習の意義などにふれた部分を示し、英文の意味を理解して的確に日本語で訳出できるかを問う。

3. 博士前期課程（留学生 入学試験）作文（日本語）【秋入試】

地域経済政策に係るテーマについて、日本語による基礎的な文章作成能力を判定する。

日本語の表現能力とともに人口減少が進む基礎自治体がかかえる課題の理解の深さを問う。

4. 博士前期課程（留学生 入学試験）作文（日本語）【春入試】

地域経済政策に係るテーマについて、日本語による基礎的な文章作成能力を判定する。日本語の表現能力とともに行政、企業、市民による官民連携事業の理解の深さを問う。

5. 修士課程（一般・社会人 入学試験）小論文【春入試】

時事問題の一つであるダイバーシティ・マネジメントについて、どの程度理解しているかその幅と深さを、また、受験者が「経営革新専攻」であるので、企業の立場からダイバーシティ・マネジメントを取り入れることの意義を理論的にまとめる力があるかを問う。基礎的理解の程度を確認するとともに、問題の本質およびその影響を多面的に把握できているかを問う。さらに、実効性のある対策を提示させることで、課題解決能力と応用的思考力を評価することを目的とする。

6. 修士課程（留学生 入学試験）作文（日本語）【秋入試】

日常生活と密接に関連する経済社会の諸問題の一つとして、気候変動問題への理解度について、日本語の適切な表現を用いて論述できるかを問う。小論文の全体と各段落とのつながりや組み立て、論の展開等に着目し、今後、論文を作成する際に必要となる基本的なスキルや素養を身に付けているのかどうかを判定する。

7. 修士課程（留学生 入学試験）作文（日本語）【春入試】

日本語の文法を十分に理解したうえで、持続可能で豊かな社会の実現について自分なりの考えを要約し、論理的な文章を作成できるかどうかを問う。小論文の全体と各段落とのつながりや組み立て、論の展開等に着目し、今後、論文を作成する際に必要となる基本的なスキルや素養を身に付けているのかどうかを判定する。

◆2025 年度入試博士後期課程の実施無しのため、問題・回答・出題意図の公表無し

以 上